

平成 30 年度事業計画

公益目的事業 1 総合テーマ：『他者と共に生きる歓び』のための祈りと行動」

1. ネットワーク化

平和に取り組む国内外の宗教者および各界とのネットワークを構築し、連帯・協力関係を充実させ、平和運動を推進する。

【国際】

- ①WCRP 国際委員会・ACRP 委員会との連携・協力
 - －ACRP 執行委員会（4月17～18日インド・バンガロール）
 - －ACRP の行動計画の実施・協力
 - －2019年執行委員会・2020年ACRP大会の諸準備
- ②国際軍縮・安全保障常設委員会の取り組み
- ③韓国宗教平和国際事業団（IPCR）セミナーへの参画
 - －8月28～30日（韓国）
- ④日韓宗教指導者交流（2回目）
- ⑤国際的な諸宗教ネットワークとの連携

【国内】

- ①政治、経済、学術、教育、文化、マスコミ、NPO/NGO 界などとのネットワークの構築
 - －WCRP 国際活動支援議員懇談会との連携
- ②地域の宗教対話・協力組織との連携

2. 啓発・提言活動

平和構築のために宗教者の協働による研究および啓発・提言活動を行う。

- ①核兵器禁止条約批准タスクフォース
- ②気候変動タスクフォース
 - －WCRP いのちの森づくりプロジェクトの実施
- ③平和研究所研究会の開催
- ④紀要『平和のための宗教』の発刊
- ⑤平和に関する提言書、声明文などの作成

3. 平和教育・倫理教育

家庭、学校および社会において、宗教の叡智に基づいた人間教育のあり方を示し、推進する。

- ①和解の教育タスクフォース
 - －和解のためのファシリテーター養成セミナー
- ②平和のための宗教者研究集会の開催
- ③平和大学講座の開催
- ④学習会・シンポジウムの開催（小グループで複数回実施）
- ⑤現地学習会の開催（同和問題に関して）

4. 人道的貢献

平和を脅かす諸課題の解決のための諸宗教協力による人道的平和活動を推進する。

- ①難民問題タスクフォース
 - －シリア難民留学生の受け入れ
- ②東日本大震災復興タスクフォース
- ③熊本震災復興タスクフォース
- ④緊急人道支援

5. 女性・青年による行動指針を基盤とした平和活動

- ①女性部会による「いのちの尊厳」に関する取り組み
 - －諸宗教についての学習会の開催
 - －「いのちについてのアンケート」の報告書に基づく啓発・提言活動
 - －「災害弱者」といわれる人々に対する心身のケアを含む防災のあり方についてのてびきを活用した啓発・提言活動
- ②アジア女性ネットワークへの参画
- ③青年部会による平和活動
 - －日米韓中青年交流プログラム
(コーネル大学との交流。開催国：日本・鎌倉 6月23～25日)
 - －公開学習会の開催
 - －サマーキャンプ
- ④国際青年ネットワークへの参画
- ⑤アジア・太平洋青年ネットワークへの参画
 - －ユースキャンプ

6. 広報活動

広報活動を充実させ、発信力を高める。

- ①会報の発行
- ②インターネットによる情報提供
- ③出版事業
 - －平和のための宗教者研究集会・平和大学講座等の学習会の報告書
 - －年次報告書
- ④プレスリリースの発行
- ⑤マスコミ関係者との情報交換・記者会見・記者懇談会
- ⑥国際広報活動の推進

7. 財務基盤の確立

8. その他の活動

- ①賛助会員の拡充と活動の充実
- ②役職員、委員等の研修・交流プログラム

以上